

# メロングリソディン

媒体名	日本流通産業新聞	掲載日	2014年9月25日
-----	----------	-----	------------

タイトル	抗疲労素材 特集
------	----------

ニュートリション・アクト

## 「メロングリソディン」

### 臨床で6割に改善効果

健康食品・化粧品のみならず、EM製造や、素材の輸入販売などを行うニュートリション・アクト（本社 東京、石川雅仁CEO、電話03-5475-1731）は抗疲労・快眠素材として、メロン由来の抗酸化健康食品素材「メロングリソディン」を提案している。臨床試験では、6割近い被験者に「活力が出た」「睡眠の質が改善された」など、何らかのQOL改善効果が確認されている。

シターゼ（GPX）「カタラーゼ」を誘導することが、試験で確認されている。

南仏産メロン由来のSODから特許製法で作られた「メロングリソディン」は、体内の三つの抗酸化酵素（「SOD」「グルタチオンペルオキ

シターゼ（GPX）「カタラーゼ」を誘導することが、試験で確認されている。

は、6割近い被験者に「活力が出た」「睡眠の質が改善された」など、何らかのQOL改善効果が確認されている。臨床試験では、6割近い被験者に「活力が出た」「睡眠の質が改善された」など、何らかのQOL改善効果が確認されている。

男女150人を対象にした臨床試験でアンケート調査を行った結果からは、QOLの改善作用が確認された。「活力が出た」（61人）、「筋肉痛が減った」（34人）、「運動後の疲労が改善された」（29人）など、疲労回復効果を実感する被験者が多かった。また、「睡眠の質が改善された」（48人）、「目覚めがよくなった」（22人）

など、快眠作用を訴える人も多かった。トータルすると、全体の内58・7%の被験者に、何らかのQOL改善が確認されたという。

疲労度を計る一つの指標として期待されている「乳酸値」についてもデータを取得している。44人の健常者を対象にした4週間の試験では、メロングリソディンを摂取してもらった前後に激しい運動負荷（サイクリングかトレッドミル）を実施、運動前後の乳酸値の変化を調べた。

は、6割近い被験者に「活力が出た」「睡眠の質が改善された」など、何らかのQOL改善効果が確認されている。臨床試験では、6割近い被験者に「活力が出た」「睡眠の質が改善された」など、何らかのQOL改善効果が確認されている。

男女150人を対象にした臨床試験でアンケート調査を行った結果からは、QOLの改善作用が確認された。「活力が出た」（61人）、「筋肉痛が減った」（34人）、「運動後の疲労が改善された」（29人）など、疲労回復効果を実感する被験者が多かった。また、「睡眠の質が改善された」（48人）、「目覚めがよくなった」（22人）

疲労度を計る一つの指標として期待されている「乳酸値」についてもデータを取得している。44人の健常者を対象にした4週間の試験では、メロングリソディンを摂取してもらった前後に激しい運動負荷（サイクリングかトレッドミル）を実施、運動前後の乳酸値の変化を調べた。

は、6割近い被験者に「活力が出た」「睡眠の質が改善された」など、何らかのQOL改善効果が確認されている。臨床試験では、6割近い被験者に「活力が出た」「睡眠の質が改善された」など、何らかのQOL改善効果が確認されている。

男女150人を対象にした臨床試験でアンケート調査を行った結果からは、QOLの改善作用が確認された。「活力が出た」（61人）、「筋肉痛が減った」（34人）、「運動後の疲労が改善された」（29人）など、疲労回復効果を実感する被験者が多かった。また、「睡眠の質が改善された」（48人）、「目覚めがよくなった」（22人）

疲労度を計る一つの指標として期待されている「乳酸値」についてもデータを取得している。44人の健常者を対象にした4週間の試験では、メロングリソディンを摂取してもらった前後に激しい運動負荷（サイクリングかトレッドミル）を実施、運動前後の乳酸値の変化を調べた。

その結果、グリソディン経口摂取群では、運動後の血中乳酸値の上昇が抑えられることが確認された。